

独立行政法人科学技術振興機構 戦略的創造研究推進事業CREST
「持続可能な水利用を実現する革新的な技術とシステム」研究領域

「気候変動を考慮した農業地域の面的水管理
・カスケード型資源循環システムの構築」

公開シンポジウム (第2回)

日時：平成24年3月13日（火）13:00~17:00

会場：高知会館 飛鳥（高知市本町5丁目6-42）

参加費：無料

※参加をご希望の方は以下問い合わせ先までご連絡ください。

プログラム

- 13:00~13:10 開会の挨拶
- 13:10~14:10 招待講演
- 14:20~17:00 研究報告（計8件）
- 17:00~ 閉会の挨拶

※詳細は裏面をご覧ください。

開催

[主催] JST CREST「持続可能な水利用を実現する革新的な技術とシステム」研究領域 藤原チーム
[共催] 高知大学

問い合わせ・申し込み先

高知大学教育研究部自然科学系農学部門 水環境工学研究室（担当：高石）
〒783-8502 高知県南国市物部乙200
TEL/FAX 088-864-5163 E-mail: jm-takaishi@kochi-u.ac.jp



開催趣旨

科学技術振興機構戦略的創造研究推進事業CRESTの「持続可能な水利用を実現する革新的な技術とシステム」研究領域 藤原チームでは、農業地域の分散した汚濁物質排出源に対応した「面的」な水再生技術、ならびに面的に存在するバイオマス資源の質と分布状況に応じた「カスケード型資源循環システム」から構成される新規水管理システムの構築を目指して研究を推進しています。本公開シンポジウムでは、農業農村工学会前会長の宮崎毅先生、高知大学副学長の受田浩之先生をお招きしてご講演いただくとともに、当チームの現在までの研究成果を紹介いたします。当日はご来場の皆様と活発な意見・情報交換ができることを楽しみにしております。

「気候変動を考慮した農業地域の面的水管理・カスケード型資源循環システムの構築」研究代表
高知大学・藤原 拓

構成

【開会挨拶】 13:00～13:10

主催者挨拶 藤原 拓（研究代表者・高知大学）

領域紹介 大垣眞一郎（研究総括・国立環境研究所理事長）

【第1部】 招待講演 13:10～14:10 司会：藤原 拓（高知大学）

宮崎 毅 氏（東京大学教授・CREST領域アドバイザー・前農業農村工学会会長）

「土壌圏を媒体とした物質循環・移動の諸相」

受田浩之 氏（高知大学副学長・国際・地域連携センター長・総合科学系教授）

「海洋深層水の産業的利用を目指した微細藻デュナリエラの培養」

【第2部】 研究報告 14:20～17:00 司会：安武大輔（高知大学）

- 農業地域における面的水管理・カスケード型資源循環システムのコンセプト（高知大学・藤原 拓）
- 面的水管理・カスケード型資源循環システムの地域への実装に向けて（国立環境研究所・山田正人）
- 農地由来の地下水汚染・温室効果ガス排出を抑制する面的植物浄化技術の開発（高知大学・藤原 拓）
- 乳酸発酵・栄養塩回収によるバイオマスの付加価値創造（岡山大学・永禮英明）
- 畜産廃棄物系バイオマス資源のカスケード型循環利用（京都大学・高岡昌輝）
- 家畜糞尿分離型処理における動物用医薬品の除去技術の開発（愛媛大学・深堀秀史）
- 農工業系廃棄物をベースとした水環境負荷低減材料の開発（高知大学・市浦英明）
- 廃棄バイオマスの養魚飼料へのカスケード型循環利用による水環境負荷削減（高知大学・深田陽久）

【閉会挨拶】

小槻日吉三（高知大学研究担当理事）